



イベントカレンダー



◆柳瀬川流域水循環アクションプラン完成記念座談会◆

人と水とみどりがつながりあう魅力ある流域づくり

事前申込制

と き 平成 21 年 3 月 30 日 (月) 14 : 30 ~ 16 : 00 (開場 14 : 00)
と ころ 清瀬市生涯学習センター7F アミューホール
 清瀬市元町 1-2-11 西武池袋線 清瀬駅北口より徒歩 1 分
 (駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。)
定 員 140 名
費 用 無 料
申 込 右記まで、お名前・住所・電話番号・参加人数を
 ご記入の上、E-mail、FAX、ハガキにてご連絡ください。
応募締切 3 月 25 日 (水)

●お申込先●

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-7-1
 (半蔵門村山ビル 5 階)
 TEL: 03-5275-9591 FAX: 03-5275-9594
 (社) 雨水貯留浸透技術協会
 柳瀬川流域水循環アクションプラン係
 E-mail: t-hagiwara@arsit.or.jp

■お問い合わせは■
 国土交通省荒川下流河川事務所調査課
 TEL: 03-3902-3220
 URL: <http://www.ara.go.jp/arage/yanase/>

—柳瀬川流域水循環マスタープラン推進協議会—
 国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所 / 東京都 / 埼玉県
 東村山市 / 東大和市 / 清瀬市 / 武蔵村山市 / 所沢市 / 志木市 / 新座市
 富士見市 / 三芳町 / 柳瀬川流域水循環市民懇談会代表者

※ 当日の 13 : 30 から柳瀬川流域水循環マスタープラン推進協議会を開催します。
 一般の方も傍聴いただけます。ご希望の方は申込書にその旨、記載してください。
 <6F 講座室 1 (定員 30 名)>
 ※ 個人情報の取り扱いについては、個人情報保護法に基づき適正に取り扱います。

黒目川花まつり ～自然と人と、このまちがすき～

と き 3 月 28 日 (土) ~ 29 日 (日) 10 : 00 ~ 17 : 00
と ころ 朝霞県土整備部事務所駐車場、
 朝霞市産業文化センター ほか
内 容 ステージ、模擬店、渡し舟、魚の展示と放流
 フリーマーケット、花のタネプレゼント ほか
主 催 黒目川花まつり実行委員会

問合せ先

TEL : 048-470-5959 (朝霞市商工会)

緑地保全地域の管理作業

と き 毎月第 2・第 4 土曜日 9 : 00 ~ 15 : 00 頃まで
と ころ 東久留米市内 緑地保全地域 7 カ所
 ・歴史環境保全地域 3 カ所など
 ※電話連絡の上、直接作業場所へ。毎回作業
 場所が変わりますので必ず確認して下さい。
参加費 入会金 1,000 円、年会費 1,000 円、
 ボランティア保険 300 円
主 催 東久留米自然ふれあいボランティア

問合せ先

042-421-0439 (小野木)

事務局だより

第 5 回 川でつながる発表会への

ご参加・ご協力ありがとうございました。

2 月 8 日の発表会では、行政、川づくり団体、学校、コーラスグループなどたくさんの方々が、川づくりや総合治水対策の成果を持ち寄り、手作り感のある雰囲気の中、楽しい会とすることができました。事前の準備から当日の開催へと様々な形でご協力いただいたみなさんにこの場を借りてお礼申し上げます。この発表会がみなさんの新しい活動の一助になっていたできれば幸いです。



今後さらにつながりを広げていきましょう

川づくり連絡会に参加してみませんか？

原則第 2 火曜日に新河岸川流域川づくり連絡会を開催しています。参加希望の方は、下記事務局までお問い合わせください。(開催場所はお問い合わせ時にお知らせします。)

しんぶん「里川」掲載情報を大募集します！

各流域や地域での活動報告やイベント情報を募集しています。身近な情報などをお手紙または FAX・メールにて事務局までお寄せ下さい。

■連絡先

新河岸川流域川づくり連絡会 事務局
 (国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所 調査課内)
 〒115-0042 東京都北区志茂 5-41-1
 TEL 03-3902-3220 FAX 03-3902-2346
 URL <http://www.ara.go.jp/arage/shingashi/>
 E-mail shingashi@ara.go.jp

THE SHINGASHI BASIN NEWS

新河岸川流域しんぶん

里川

SATO-GAWA

VOL. 56

発行 ●新河岸川流域川づくり連絡会 (荒川下流河川事務所 調査課内)
 住所 ●東京都北区志茂 5-41-1 TEL 03-3902-3220 FAX 03-3902-2346
 発行日 ●平成 21 年 (2009) 3 月 19 日



切り絵 毛利将範

目次

- P2 レポート：落合川「平成の名水百選」
記念イベント報告
- P3 連載：気になる水循環(3)
レポート：身近な川の一斉調査報告会
&川の恵みシンポジウム
- P4 イベント・事務局便り
- P5 特集：第5回 川でつながる発表会開催報告

ようやく春が近づいてきました。満開の桜ともうすぐ対面できると思うと、ワクワクしますね。私たちが暮らす新河岸川流域では、桜並木が点在しています。電車の車窓から桜色を見かけたら、ちょっと途中下車してみたいはいかがでしょうか。

今号では、「第 5 回 川でつながる発表会」を特集しました。日ごらの活動成果を発表・意見交換を通じて、川でつながる仲間同士の交流を深めることができました。今後も参加校を中心として、活動の輪が広がっていくといいですね。

REPORT 落合川「平成の名水百選」記念イベント 報告

新河岸川流域の「落合川と南沢湧水群(東京都東久留米市)」が、昨年6月に環境省の「平成の名水百選」に選定されました。去る1月24日、「平成の名水百選」選定を記念し、東久留米市で記念イベントが開催されました。

住民と行政の協働が選定の決め手！

記念イベントでは、はじめに「平成の名水百選調査検討委員会」委員である武蔵工業大学 小堀洋美教授より「生き物の視点から見た東京の川~どのように川とつき合うか」と題して記念講演がありました。講演では、多摩川をフィールドとした生物調査の研究や河川の状態を総合的に評価する生物健全度指数(ABI)についてのお話をいただきました。また講演の中では「平成の名水百選」選定についてのお話があり、「落合川と南沢湧水群」については地域住民等が長年にわたり続けてきた活動と行政の熱心な対応が選定の決め手になったとのことでした。

続いて、市民環境会議の山口久福氏より、昨年夏に行った湧水調査報告が行われました。報告の最後に、落合川の四季を歌にした「落合川賛歌」の発表もあり、会場は温かい空気に包まれました。

開催概要

◆環境シンポジウム「平成の名水百選」記念イベント

日時：平成21年1月24日(土) 10:00～16:00
場所：東久留米市 市民プラザホール(市役所1階)
主催：東久留米市市民環境会議・東久留米市
内容：○記念講演
「生き物の視点から見た東京の川
~どのように川とつき合うか」
(武蔵工業大学 小堀洋美教授)
○落合川の湧水調査報告
(市民環境会議 山口久福氏)
○関係団体によるパネル展示
○DVD「湧水落合川」上映会

当日の様子をご紹介します

パネル展示やDVD上映会では、多くの人々が足を止め、地域の自然に改めて触れる機会となりました。

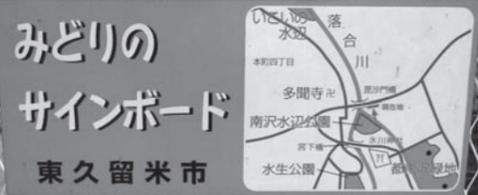
パネル展示



講演・報告



写真コンテスト入賞作品展



遊歩道沿いの案内板で迷わず安心。



会場でいただいたウォーキングマップを片手に落合川を歩いてきました！

いこいの水辺

1時間ほどの散歩の途中で、たくさんの人と南沢緑地保全地域内にあり、まるで山奥の源流部にきたような感じがしました。

さがし沢頭湧水

気になる水循環(3)

浸透実験

現代のまちでは都市化の進行によって地面が覆われてしまい、雨が降っても地面にしみこみにくくなっています。浸透施設とは雨水を地面しみこませるためのいわば雨水と地面との橋渡し役の施設です。

今回の気になる水循環では、国土交通省荒川下流河川事務所、(社)雨水貯留浸透技術協会、自治体が協力して行う「浸透実験」について紹介します。「浸透実験」は、既に設置されている浸透施設へ水を注ぎ入れ、その施設がどのぐらいの水量をしみこませることができるのか効果を測定する実験です。このような実験を行うことは、総合治水の流域対策や、水循環マスタープランにおける浸透施設の位置づけ等を補完することにつながります。浸透施設内部には土砂などがたまっていることがあり、浸透施設の効果を保つためにも定期的なメンテナンスをすることが重要であると感じました。



実験の様子

REPORT 身近な川の一斉調査報告会&川の恵みシンポジウム

平成20年6月8日「第5回身近な水環境の全国一斉調査」の一環として、「2008年度 身近な川の一斉調査(以下、一斉調査)」が新河岸川流域の各河川で実施され、今年2月には一斉調査の報告会として「身近な川の一斉調査報告会&川の恵みシンポジウム(以下、報告会)」が開催されました。

開催概要

◆身近な川の一斉調査報告会 &川の恵みシンポジウム

日時：平成21年2月22日(日) 13:00～16:30
場所：朝霞市リサイクルプラザ「エコネットあさか」
主催：新河岸川水系水環境連絡会
内容：○報告会
「新河岸川流域身近な川の一斉調査2008の結果」
(新河岸川水系水環境連絡会、環境白門会)
「身近な水環境の全国一斉調査2008の結果」
(みずとみどり研究会)
○参加者全員による座談会

報告会では、新河岸川水系水環境連絡会の菅谷さんより、調査結果をまとめた里川マップの紹介がありました。長年の調査の積み重ねから、流域の川が年々きれいになっている実感があるとお話がありました。

続いて環境白門会の大野さんより、一斉調査のデータを解析して求められた水質偏差値、水質ランキングの発表がありました。さらに、みずとみどり研究会の佐山さんからは、調査地点数が6,241地点(過去最高)となった全国調査の集計結果の報告がありました。

また後半は、新河岸川流域内の魚について座談会を行いました。川の水質が良くなる中、流域各所で散見されるようになった魚に関する最近の動向等から、次なる課題を認識する場となりました。



多変量統計解析による分析結果が報告されました。



新河岸川パンフレットや里川も展示に参加しました。



参加者から魚に関する経験や思いが語られました。

平成20年度 第5回 川でつながる発表会

開催報告



2月8日(日)に、5回目となる「川でつながる発表会」が、東久留米市の自由学園記念講堂において開催されました。小学校から大学までの8校が、多彩な方法で日頃の活動の成果を発表しました。また地域のコーラスグループによる川の応援歌の合唱などを始めとして、様々なイベントが行われました。今年が初めてという参加者も多く、生徒らの熱心な発表に、耳を傾けていました。

開催日
◆平成 21年
2月8日(日)
開催場所
◆自由学園
記念講堂



プログラム

11:00	自由学園校内散策	15:15	交流休憩時間
12:30	映画鑑賞	15:45	表彰状授与
13:00	開会	15:55	講評
13:00	挨拶	16:00	閉会
13:05	発表会・コーラス	16:00	記念撮影

自由学園校内散策

希望者は、自由学園内の施設や学園内を流れる立野川の散策を行いました。

敷地内を流れる立野川

豚も育てています



「水清きふるさとを」上映

立野川などの汚染とその原因を探る自由学園の学生の姿を追った記録映画(1966年制作)が上映されました。



展示パネルを見入る参加者

交流休憩時間

クイズラリーの答え合せ



水質調査体験



表彰状授与

①法政大学 水文地理学研究室

都市化による流域環境変化と水環境を活かした地域づくり

新河岸川流域全域において異なる季節に水質調査を行った結果の考察がありました。また、小学校校歌の歌詞表現から地域固有の自然景観や文化的特徴を分析し、考察結果を発表しました。



②自由学園最高学部

東久留米市の川の水質調査 十年間のまとめの報告

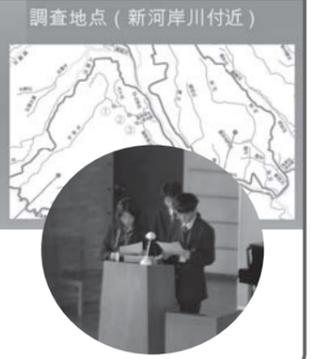
立野川での水質調査の様子や、東久留米市内の河川における十年間の水質調査をもとにした分析結果を報告しました。河川がきれいになっているという結果が下水管接続率の増加と関連しているという考察もありました。



③埼玉県立福岡高等学校

新河岸川の水質調査

一昨年、昨年に引き続き行った新河岸川の水質調査について、調査方法と調査結果を発表しました。歴史地理を念頭におきながら、身近な川の一斉調査と連動して行った結果の報告がありました。



⑧明法中学・高等学校 科学部

野火止の水を追って

科学部の活動の紹介と、毎週一度行っている野火止用水・空堀川の水質調査の結果を発表しました。また野火止用水の水が流れ込む新河岸川の合流点から西高島平駅までをゴミを拾いながら歩いて、その周辺と川の様子も発表されました。



各校の発表対象範囲



④自由学園高等科男子部

川の流れる速さを調べる -立野川と落合川-

立野川と落合川において、浮きを使った川の流れる速さ調べ、またその分析結果を発表しました。調査範囲を浮き流れるのにかかった時間は、人が歩く時間の4倍だったそうです。



⑦東久留米市立大門中学校

川を訪ねて・・・万里そして川は無くなった

東久留米市に今ある三つの川を調べ、それぞれの環境や特徴などを発表しました。また地図にはあっても実際には見当たらない中溝川と弁天川が、どうして見当たらないのか調査した過程や結果を寸劇で発表しました。



⑥東久留米市立第三小学校

落合川散策～南沢湧水から黒目川合流点まで～

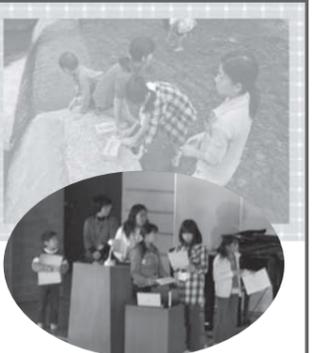
南沢湧水から落合川と黒目川の合流点まで落合川を散策した様子についての発表でした。BGMにあわせて写真や動画を使い見ている人が一緒になって散策しているような気持ちになりました。



⑤清瀬市立清瀬第八小学校

柳瀬川の水質調査を体験して

身近な川の一斉調査に参加し、柳瀬川の水質調査の調査方法や調査結果について報告されました。日向と日陰で水温に差が出たことがおもしろかったことや、自分たちの体験を通じた感想や疑問についても発表がありました。



パネル展示参加団体

- 法政大学水文地理学研究室
- 自由学園最高学部
- 清瀬市立清瀬第八小学校
- 志木市立宗岡第三小学校
- 練馬区立大泉南小学校
- NPO 法人 和光・緑と湧水の会
- 不老川流域川づくり市民の会
- 新河岸川水系水環境連絡会
- 荒川下流河川事務所
- 新河岸川流域川づくり連絡会
- ◆同時開催◆
- 平成の名水百選 落合川写真展

パネル展示

発表会と平行して、会場内ではパネルの展示が行われました。休憩時間などに熱心に見入る人もいました。参加団体は左の通りです。



志木市立宗岡第三小学校

練馬区立大泉南小学校



バーベナコーラスによる「不老川の応援歌」

水質が良くないと言われている不老川を、なんとか盛り上げようと昨年「不老川の応援歌」が作られました。今回、地域で活動するコーラスグループのバーベナコーラス・他のみなさんにより披露していただきました。

各校発表へのコメント

各校の発表の後には、セクションごとにコメントの時間が設けられました。コメンテーターから発表者に対して、将来やってみたいことや調査を体験しての感想などが質問されました。また調査研究への助言や、学習・発表での創意工夫を称えるコメントも述べられました。

